

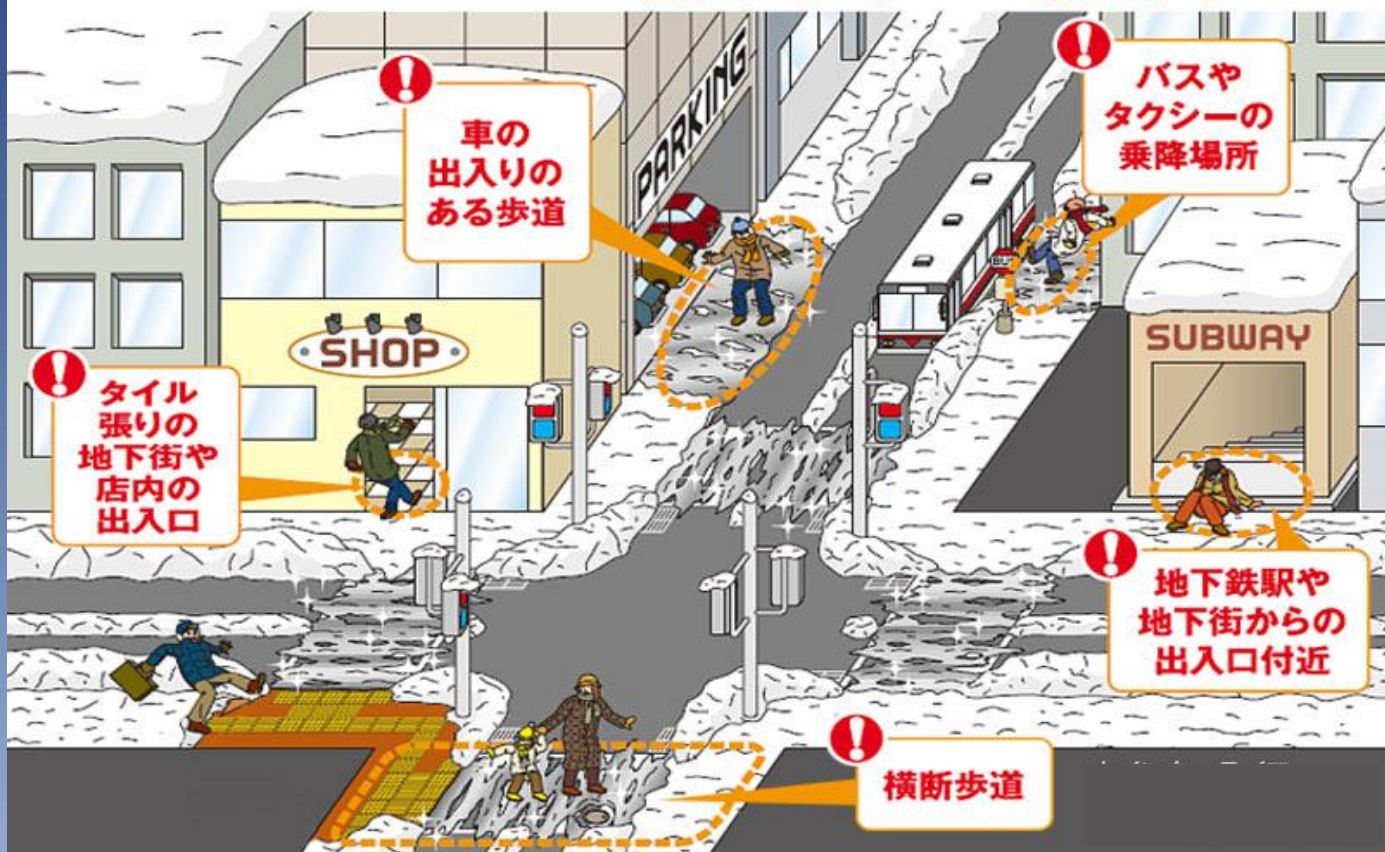


積雪に注意しましょう！

今回のピックス

強烈な寒波が到来しており、積雪の可能性があるため、改めて積雪時の通勤や自分の管理施設での対応に注意しましょう！

雪が降ったら要注意! 滑りやすい場所は?



◎横断歩道の白線 (特に注意)

道路の白線は普通の舗装部分と異なって水が浸みこまず、融けた雪で薄い氷の膜ができやすく、中でも横断歩道は白線の他に道路に向かって傾斜がついている場合もあるので滑りやすい。

◎車の出入りがある歩道

ガソリンスタンドや店舗の駐車場の入口などは、車が雪を固めている上に、道路に向かって傾斜がついているため滑りやすい。

◎バスやタクシーの乗降場

乗降する人が地面を踏み固める上に、乗降する際に片足で立っている時間が長くなり、姿勢が不安定になるため転倒しやすい。

◎タイル貼りの地下街や店内の出入口

タイル貼りの床は、雪や水分が付いた靴では非常に滑りやすい。



積雪に向けた自現場での事前準備・対策

◎除雪用資材の事前確認

- ・『雪かきスコップ』『防具（ヘルメット等）』の資材に劣化・不足はないか
※その他、必要なものがあれば早めに物件担当者に確認

◎積雪時の建物内外の事前確認

- ・積雪の影響による、建物内外の危険個所を確認しているか
※緊急時の対応手順はしっかりと準備されているか
- ・日常的に雨天時に漏水している箇所がないか
※漏水がある場合、漏水箇所の対策や顧客への報告・改修提案を行っているか
- ・館内の床マットの劣化や雨天用マットの準備に不足がないか
※滑りやすい箇所に対する『注意標識』等の準備は問題ないか

除雪作業を行う場合には、事前に物件担当者と作業範囲、作業条件等を確認し、無理のないようにしましょう。



積雪時の通勤について

- ・積雪時の出勤は、独断で判断せずに事前に物件担当者に確認する
- ・『家⇒最寄り駅』『現場最寄り駅⇒現場』の通勤経路について、積雪時に危険と思われる個所は事前確認する
※凍結した坂道、横断報道の白線、バス/タクシー乗り場等は滑りやすいため、注意が必要
- ・積雪時は、『靴裏の溝が深いもの』『帽子』『手袋』『リュック』等を着用し、両手を開けた状態で少しずつ歩くようにする。



雪道は人が歩き、踏み固められた状態が滑りやすくなるため、十分に注意しましょう。

積雪時の自転車、バイクの運転は大事故につながる可能性があるため、絶対にやめましょう！！

